

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 断熱超伝導回路による革新的量子ビット制御技術
2. 研究代表者： 竹内 尚輝（産業技術総合研究所 量子・AI 融合技術ビジネス開発グローバル研究センター 主任研究員）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題では、量子コンピュータにおける超伝導量子ビットの制御システムを実現し、量子計算機のスケーラビリティに関する課題の解決に取り組んでいる。フェーズ1では、AQFP（マイクロ波デマルチプレクサ+AQF ミキサ）を提案し、極低消費電力での動作を実証しており評価できる。インパクトの高いジャーナルに成果を報告した。フェーズ2では、システム全体の構築を目指しており、国内外の研究者との協働により、より研究活動の幅を広げることに期待する。

以上